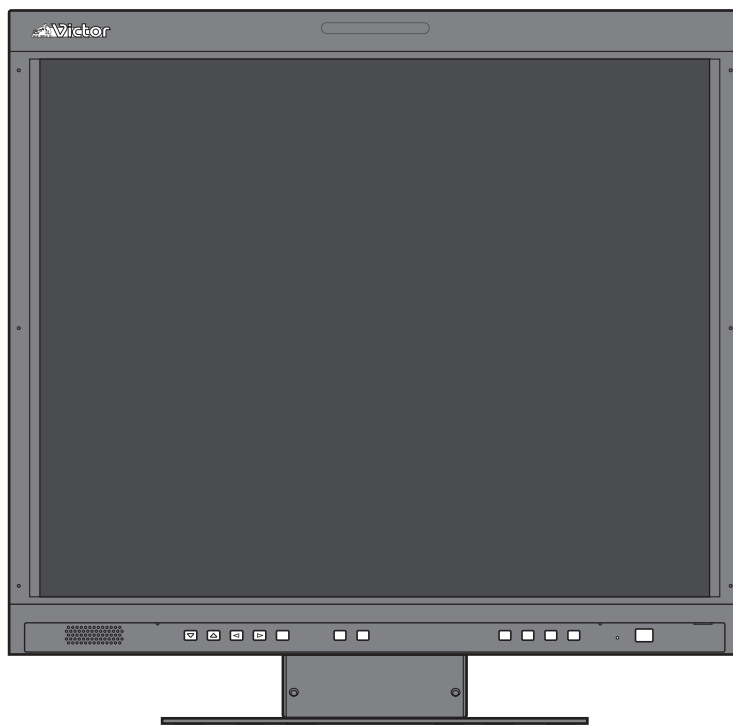


型名 **LM-H191V**  
**LM-H171**

## 液晶ディスプレイ



イラストはLM-H191Vです。

**お買い上げありがとうございます。**

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
特に「安全上のご注意」(2、3ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。

目次	
	ページ
安全上のご注意	2
その他のご注意	3
お手入れのしかた	3
設置	4
基本操作・接続	5
正面	5
背面	6
対応信号フォーマット	7
メインメニューの設定	8
セットアップメニューの設定	9
外部制御	11
外部制御の概要	11
MAKE/TRIGGER端子の使いかた	11
故障かな?と思ったら	12
保証とアフターサービス	13
仕様	14
一般	14
入出力端子	14
外形寸法図	15

# 安全上のご注意(必ずお守りください)

ご使用になるかたや他の人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

**警告** 「人が死亡、または重傷を負うことが想定される」内容

**注意** 「人が傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容

## 絵表示の説明

### 注意、警告が必要なこと

 一般的注意  
 感電注意  
 ケガに注意  
 手を挟まれないよう注意

### 禁止されていること

 禁止  
 分解禁止  
 ぬれ手禁止  
 水場での使用禁止

### 実行して欲しいこと

 プラグをコンセントから抜く  
 アース線をつなぐ

## 警告

表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しない



通気孔をふさがない

- ・ じゅうたんや布団などの上に置かない
- ・ テーブルクロスなどを掛けない
- ・ 横倒し、逆さまの状態で使用しない



電源プラグやコンセントに、ほこりや金属が付着したまま使用しない



内部に物を入れない

感電の原因となります。特にお子様には十分注意してください。



雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない



本機の上に水の入ったものを置かない



電源コードを傷つけない



不安定な場所に置かない



- ・ 電源コードを加工しない
- ・ 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったりしない
- ・ 電源コードの上に機器本体や重い物をのせない
- ・ 電源コードを熱器具に近づけない

風呂場などの水のある場所で使わない



水場での使用禁止

本機の裏ぶた、カバー、キャビネットをはずしたり改造したりしない



動作使用条件(温度、湿度)に注意して設置する

動作使用条件の範囲内で設置するようにしてください。(P.14ページ「動作使用条件」)



本機は熱を帯びる構造になっています。取り扱いには十分気をつけてください。

## 警告

この製品はクラスA情報技術装置です。住宅環境で使用する場合は、電波障害を発生させる恐れがあります。その際、この製品の利用者は、適切な手段を講ずることが必要とされることがあります。



### 次のことが起こった場合は

- 煙が出ている、異臭がする。
- 映像が映らない、音が出ない。
- 内部に水や物が入った。
- 落下などにより破損した。
- 電源コードが傷んだ。

電源を切る。

電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。販売店に修理を依頼してください。



## 注意

電源プラグはコードの部分を持って抜かない



安全アースを接続する

安全アースを接続しないと感電の原因となることがあります。アース線をつなぐ  
付属の電源コードのプラグから出ている緑色のアース線を、建物に備えられているアース端子につないでください。アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行なってください。また、アース線ははずす場合は、必ず電源プラグをコンセントからはずしてから行ってください。



電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない



電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む



一般的注意

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

# 安全上のご注意(つづき)

## ⚠ 注意

付属の電源コード以外を使用しない



禁止

付属の電源コードを他の機器に使用しない



禁止

長時間使用しないときは、電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

お手入れをするときは、電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす



プラグをコンセントから抜く

電源コードを抜くときは、壁側のコンセントから先に抜く



プラグをコンセントから抜く

電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける



一般的注意

本機は、電源プラグの抜き差しで、主電源が入/切します。本機を設置するときは、できるだけコンセントの近くに設置し、そのコンセントの周辺には電源プラグを抜き差しするのに十分な空間を設けてください。十分な空間を確保できないときは、簡単に主電源を入/切できる遮断装置を屋内の配線に設置してください。

次のような場所に置かない



- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

スタンドに設置するときには、転倒・落下防止の処置をする



一般的注意

地震や不慮の事故などで、本機が倒れたり、設置場所から落下したりすると、本機が破損するだけでなく、けがや感電の原因となることがあり、大変危険です。スタンドに設置するときには、転倒・落下を防止するための処置をしてください。(参考例: 4ページ「転倒・落下防止のために」)

本機の上に重い物を置かない



禁止

本機の上に乗らない、ぶら下がらない



禁止

液晶画面に衝撃を与えない(ものを当てたり、先の尖ったもので突いたりしない)



禁止

長時間、音が歪んだ状態で使わない



禁止

5年に1度は内部の点検を販売店に依頼する



一般的注意

液晶ディスプレイが破損し、液状の内容物が流出して皮膚に付着した場合は、流水で15分以上洗浄してください。その後、医師に相談してください。



一般的注意

# その他のご注意

## ■ お手入れのしかた

### 画面

画面に「ムラ」「変色」「キズ」など、修理不可能な外観変化が生じる恐れがありますので、次のことに注意してください。

- のりやテープなどを張らない
- ペンなどで書き込みをしない
- 硬いものにぶつけない
- 結露させない
- アルコール、シンナー、ベンジンなどの溶剤などでふかない
- 強くこすらない

画面の汚れを取り除くときには、柔らかい布を使ってからぶき・かたく絞った水ぶき・薄めた中性洗剤でかたく絞った水ぶきを行なってください。

### キャビネット

キャビネットが変質したり、傷ついたり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。

- アルコール、シンナー、ベンジンなどの溶剤などでふかない
- 殺虫剤など揮発性のものをかけない
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない
- 強くこすらない

キャビネットの汚れを取り除くときには、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。

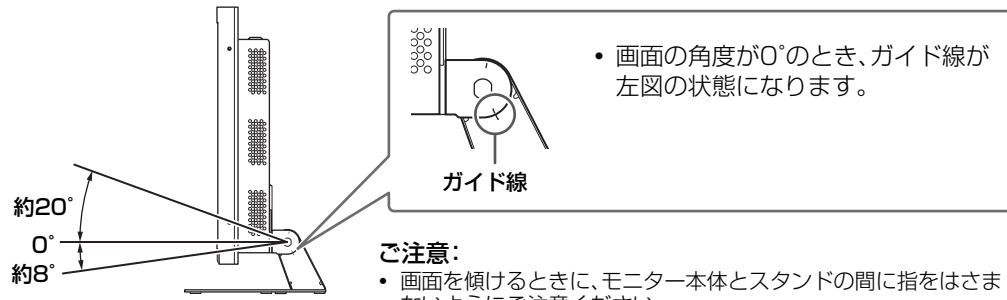
### 通気孔

通気孔に付着したほこりは、掃除機を使って吸い取ってください。掃除機が使えないときには、布でふき取ってください。通気孔にほこりが付着したまま放置すると、内部の温度が調節できなくなり、故障の原因となることがあります。

## ご注意:

- 本機に肘をかけたり、寄りかかったりしないでください。
- 設置するときに、液晶画面に触れないでください。
- 取り付けが不完全だと、本機が落下するなどして、けがや故障などの原因となります。

下図の範囲で画面の角度を調節できます。

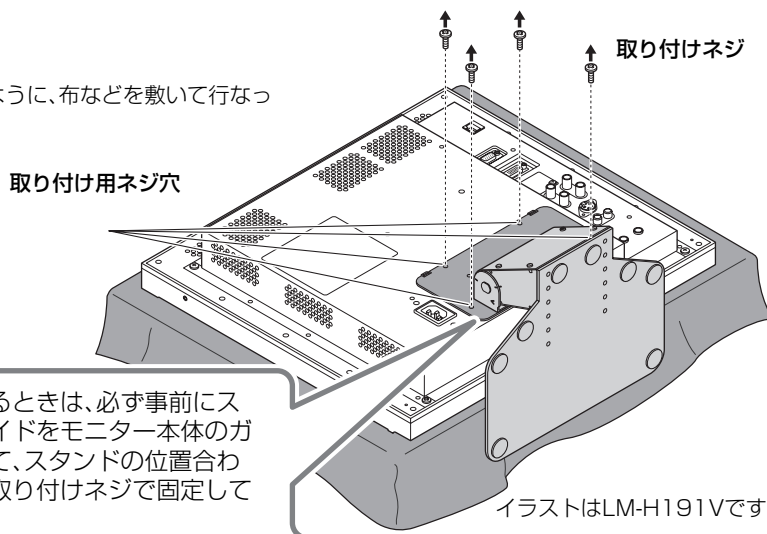


イラストはLM-H191Vです。

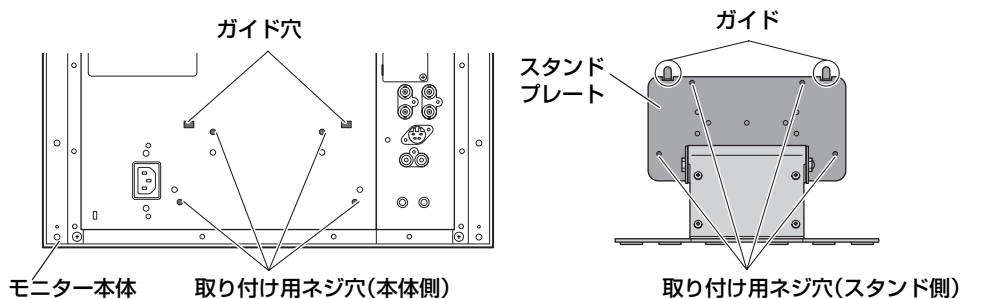
## スタンドの取りはずし

### ご注意:

液晶パネルを傷つけないように、布などを敷いて行ってください。



スタンドを取り付けるときは、必ず事前にスタンドプレートのガイドをモニター本体のガイド穴に奥まで入れて、スタンドの位置合わせをします。その後、取り付けネジで固定してください。

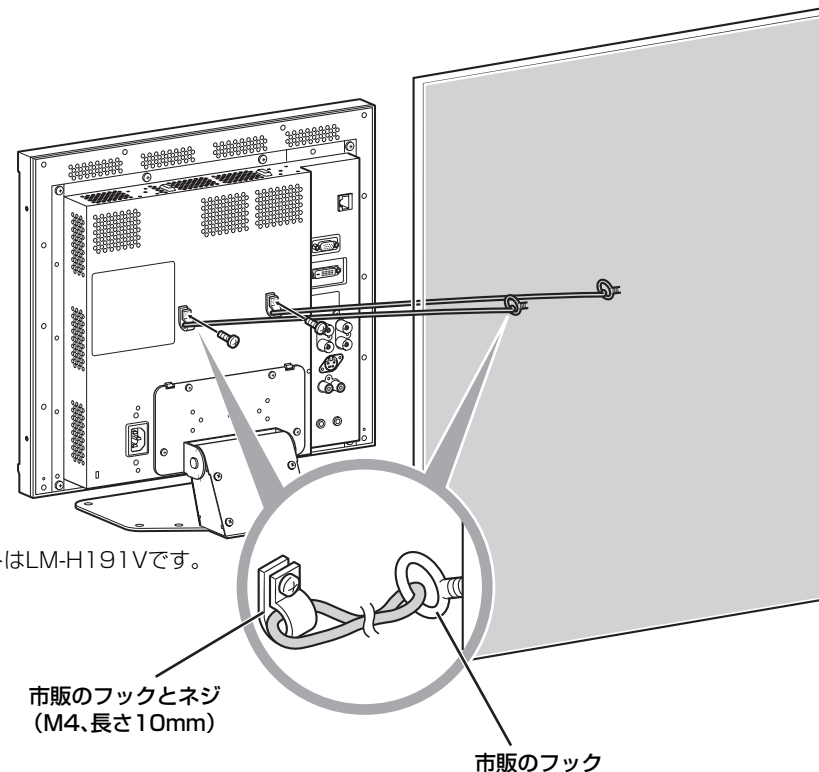


## 転倒・落下防止のために

本機をひもで壁に固定することで、転倒・落下を防止することができます。

### 固定のしかた

本機背面にあるVESAマウント穴に、市販のフックとネジ(M4、長さ10mm)を取り付けます。取り付けしたフックに市販の丈夫なひもを結び、壁面や柱など堅牢部に固定します。



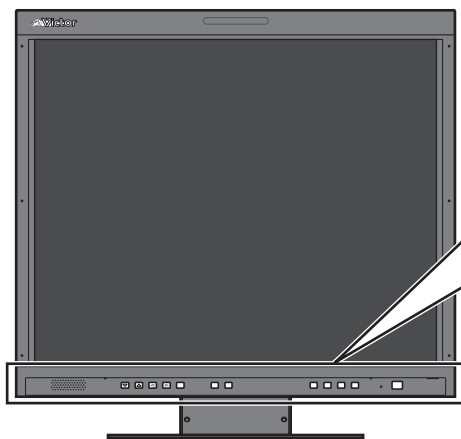
## ⚠ 注意

地震などでの製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止処置を行なってください。

転倒・落下防止処置を行なう場合、壁や柱の強度によっては、その効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止処置は、けがなどの危害の軽減を意図するものですが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

# 基本操作・接続

## 正面



イラストはLM-H191Vです。

### 1 スピーカー(モノラル)

えらんでいる入力の音声を出力します。

### 2 CHROMA/PHASE(▽)ボタン<sup>注1</sup>

映像の濃さまたは色あい(色相)の調節バーを表示させます。

- ボタンを押すごとに、CHROMA調節とPHASE調節が切り換わります。
- ◀/▶ ボタン(4)を押して調節します。
- 画質(7)ごとに記憶されます。

### 3 CONTRAST/BRIGHT(△)ボタン<sup>注1</sup>

映像のコントラストまたは明るさの調節バーを表示させます。

- ボタンを押すごとに、CONTRAST調節とBRIGHT調節が切り換わります。
- ◀/▶ ボタン(4)を押して調節します。
- 画質(7)ごとに記憶されます。

### 4 VOLUME-/+(◀/▶)ボタン<sup>注2</sup>

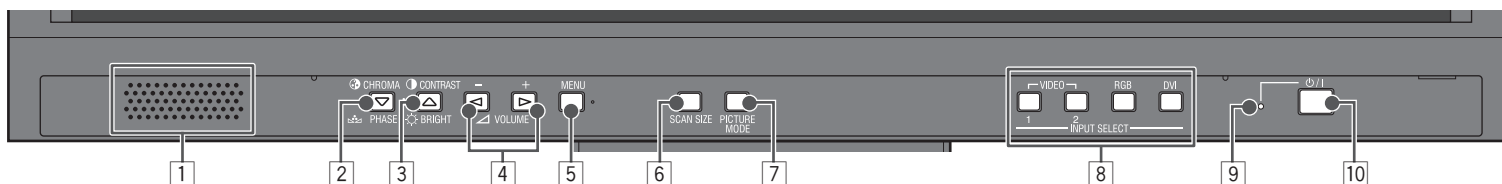
スピーカーの音量を調節します。

### 5 MENUボタン

メインメニューを表示させます。

- セットアップメニューを表示させるには、MENUボタンを押しながら▽ボタンを押します。
- メニューの操作方法は、6ページをご覧ください。

- えらんでいる入力や信号フォーマットに対して機能しないボタンを押したときは、「NO EFFECT」と表示されます(機能しないときでも、ランプは点灯します)。
- MAKE方式で外部制御している機能は、ボタンでは操作できません(「REMOTE ON」と表示され、ランプも点灯しません)。



### 6 SCAN SIZEボタン/ランプ

入力がVIDEO 1またはVIDEO 2のとき、映像サイズをえらびます。

- ボタンを押すごとに、次のように切り換わります。

OVER ↔ NARROW

- 「NARROW」をえらんでいるとき、ランプが点灯します。
- 液晶パネルのアスペクト比が5:4のため、「NARROW」をえらんだときは画面の上下に黒帯が出ます。
- パソコン信号入力時は、この機能は動きません。

### 7 PICTURE MODEボタン/ランプ

画質をえらびます。<sup>注3</sup>

- ボタンを一度押すと、現在の画質を表示します。もう一度ボタンを押すと、画質が切り換わります。

STD.: 通常の映像です。

DARK ENHANCED:

暗い部分が見やすい映像になります。

VIVID: 鮮明な映像になります。

DYNAMIC:

明るい映像になります。

- 「DARK ENHANCED」、「VIVID」または「DYNAMIC」をえらんでいるとき、ランプが点灯します。
- 入力がRGBまたはDVIのときは、「STD.」に固定されます。
- 「DYNAMIC」をえらんでいるときは、映像の高輝度部分が正しく再現できません。高輝度部分を再現したい場合は、他の画質に切り換えてください。

### 8 INPUT SELECTボタン/ランプ

入力をえらびます。

VIDEO 1: VIDEO 1端子の入力

VIDEO 2: VIDEO 2端子の入力

RGB: RGB端子の入力<sup>注4</sup>

DVI: DVI-D端子の入力

- えらんでいる入力のランプが点灯します。

### 9 電源ランプ

消灯: 電源が完全に切れている状態(電源コードが接続されていない状態)

緑色: モニターがオンまたは灰色画面(※10ページ「SYNC FUNCTION」の「NO SYNC ACTION」)

オレンジ色: モニターがオフ(スタンバイ)

オレンジ色点滅: 省電力モード(※10ページ「SYNC FUNCTION」の「NO SYNC ACTION」)

### 10 0/I ボタン

モニターをオン/オフ(スタンバイ)します。

<sup>注1</sup> メニューや調節バーを表示しているときは、△▽ボタンとして働き、項目をえらびます。

<sup>注2</sup> メニューや調節バーを表示しているときは、◀▶ボタンとして働き、項目を調節または選択します。

<sup>注3</sup> 画質ごとの各種設定をリセットするには、「画質ごとの設定をリセットする」(※8右記)をご覧ください。

<sup>注4</sup> 最初に「AUTO ADJUST」を行なってください。(※8ページ「AUTO ADJUST」)

## 画質ごとの設定をリセットする

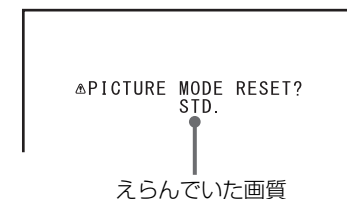
画質ごとに設定した以下の項目を、お買い上げ時の状態に戻します。

- 正面の映像調節ボタンによる設定
- メインメニューの「SHARPNESS」、「CTI.」、「LTI.」の設定(※8ページ)

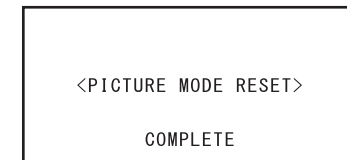
### 1 PICTURE MODEボタンをくり返し押し、リセットしたい画質をえらぶ

### 2 PICTURE MODEボタンを押しつづける

確認画面が表示されます。



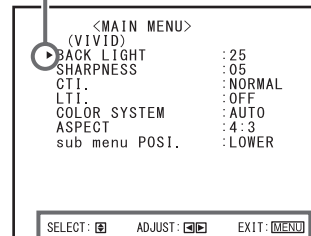
### 3 PICTURE MODEボタンを押す



## メインメニューの操作

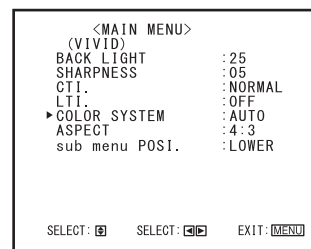
### 1 MENUボタンを押す

えらんでいる項目



操作ガイド

### 2 △▽ボタンで項目をえらび、◀▶ボタンで設定する



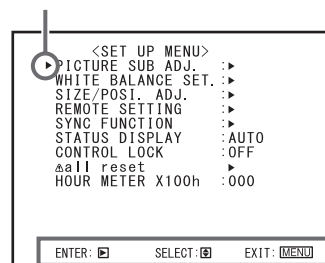
(例)「COLOR SYSTEM」をえらんだとき

### 3 MENUボタンを押して終了する

## セットアップメニューの操作

### 1 MENUボタンを押しながら▽ボタンを押す

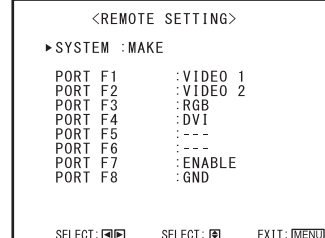
えらんでいる項目



操作ガイド

### 2 △▽ボタンで項目をえらび、▶ボタンで次の画面へ進む

- 項目によっては、◀▶ボタンを押して設定します。



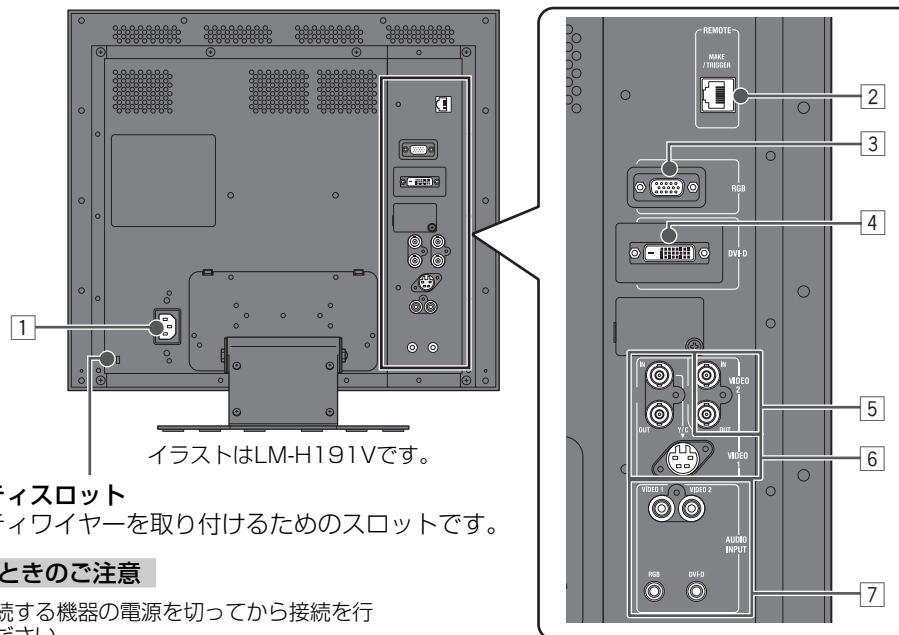
(例)「REMOTE SETTING」をえらんだとき

### 3 △▽ボタンで項目をえらび、◀▶ボタンで設定する

### 4 MENUボタンを押して前の画面に戻る

- もう一度押すとメニューが消えます。

## ■ 背面



イラストはLM-H191Vです。

### セキュリティスロット

セキュリティワイヤーを取り付けるためのスロットです。

### 接続するときのご注意

- 本機と接続する機器の電源を切ってから接続を行なってください。
- 接続ケーブルは、それぞれの端子の形状に合った正しいものをえらんでください。
- プラグはしっかり差し込んでください。接続が悪いと、映像の乱れや雑音の原因となります。
- コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 電源プラグは、すべての接続が終わってから接続してください。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

故障の原因になりますので、電源コードは無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったりしないでください。

### 1 AC IN端子

AC電源の入力端子です。

- 付属の電源コードを接続します。
- 2ページの「安全上のご注意(安全アースを接続する)」もご覧ください。

### 2 REMOTE端子(MAKE/TRIGGER)

本機を外部から制御するためのRJ-45端子です。

▶ 11ページ「外部制御」

### 3 RGB端子

アナログRGB信号の入力端子です。

- 音声はAUDIO INPUT RGB端子(7)に接続します。

### 4 DVI-D端子

パソコンからのDVI-D信号の入力端子です。

- 音声はAUDIO INPUT DVI-D端子(7)に接続します。

### 5 VIDEO 2 IN/OUT端子

コンポジット信号の入出力端子です。

- 音声はAUDIO INPUT VIDEO 2端子(7)に接続します。

### 6 VIDEO 1 IN/OUT、Y/C端子

コンポジット信号の入出力端子とS映像信号の入力端子です。

- IN端子とY/C端子を両方接続しているときは、Y/C端子への入力信号が優先されます。
- 音声はAUDIO INPUT VIDEO 1端子(7)に接続します。

### 7 AUDIO INPUT VIDEO 1/VIDEO 2/RGB/DVI-D端子

アナログ音声信号の入力端子です。

- 映像は、同じ名前の映像入力端子にそれぞれ入力します。

## ■ 対応信号フォーマット

信号の種類	周波数		ステータス表示 <sup>注</sup>	入力端子			
	水平(kHz)	垂直(Hz)		VIDEO 1 IN / Y/C	VIDEO 2 IN	RGB	DVI-D
NTSC (3.58)	15.734	(60/)/59.94	NTSC NTSC(Y/C)	○	○	—	—
BW/60	15.734	(60/)/59.94	BW60	○	○	—	—
PAL	15.625	50	PAL PAL(Y/C)	○	○	—	—
BW/50	15.625	50	BW50	○	○	—	—
480/60p	31.5/31.469	60/59.94	640x480 60Hz	—	—	○	—
576/50p	31.25	50	640x576 50Hz	—	—	○	—
VGA	31.47	59.94	640x480 60Hz	—	—	○	○
VGA_TEXT	31.47	70.08	720x400 70Hz	—	—	○	—
SVGA	35.15	56.25	800x600 56Hz	—	—	○	—
	37.879	60.317	800x600 60Hz	—	—	○	○
XGA	48.363	60.004	1024x768 60Hz	—	—	○	○
	56.476	70.069	1024x768 70Hz	—	—	○	—
WXGA	47.396	59.99	1280x768 60Hz	—	—	○	○
SXGA	63.981	60.02	1280x1024 60Hz	—	—	○	○

○:入力可  
—:入力不可

- 入力可能な周波数範囲内(※14ページ「水平/垂直周波数(パソコン信号)」)の信号であっても、正常に映らないことがあります。
- WXGA信号の映像のときは、画面の上下に黒い帯が表示されます。

### 注 ステータス表示について

「STATUS DISPLAY」(※10ページ)を「AUTO」に設定すると、次の場合にステータス(入力信号の種類)が約3秒間表示されます。

- 現在えらんでいるINPUT SELECTボタンを押したとき
- 入力を切り換えたとき
- 現在えらんでいる入力の信号の状態が変わったとき
- モニターをオンにしたとき

- 映像信号が入力されていないときは、「NO SYNC」と表示されます。
- 本機で対応していないパソコン信号が入力されると、「Out of range」と表示されます。

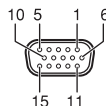
### Y/C端子の仕様



S映像出力端子と接続します。

ピン番号	入力信号
1	GND (Y)
2	GND (C)
3	Y
4	C

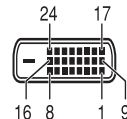
### RGB端子の仕様



パソコンのアナログRGB出力端子(D-sub15ピン)と接続します。

ピン番号	入力信号	ピン番号	入力信号
1	赤	9	+5V
2	緑	10	GND
3	青	11	GND
4	—	12	DDCデータ
5	GND	13	水平同期
6	GND		/複合同期
7	GND	14	垂直同期
8	GND	15	DDCクロック
		外面	GND

### DVI-D端子の仕様



パソコンのモニター(DVI-D)出力端子と接続します。

ピン番号	入力信号	ピン番号	入力信号	ピン番号	入力信号
1	T.M.D.S Data 2-	9	T.M.D.S Data 1-	17	T.M.D.S Data 0-
2	T.M.D.S Data 2+	10	T.M.D.S Data 1+	18	T.M.D.S Data 0+
3	T.M.D.S Data 2 shield	11	T.M.D.S Data 1 shield	19	T.M.D.S Data 0 shield
4	NC	12	NC	20	NC
5	NC	13	NC	21	NC
6	DDC Clock	14	+5 V Power	22	T.M.D.S Clock shield
7	DDC Data	15	GND	23	T.M.D.S Clock+
8	NC	16	Hot Plug Detect	24	T.M.D.S Clock-

# メインメニューの設定

メニューの操作方法は、6ページをご覧ください。

## 入力がVIDEO 1またはVIDEO 2のとき:

<MAIN MENU>  
(VIVID)

▶BACK LIGHT	: 25
SHARPNESS	: 05
CTI.	: NORMAL
LTI.	: OFF
COLOR SYSTEM	: AUTO
ASPECT	: 4:3
sub menu POSI.	: LOWER

**えらんでいる画質**  
PICTURE MODEボタン(5ページの[7])を押して切り換えます。(「STD.」のときは表示しません。)

SELECT: [OK]    ADJUST: [←] [→]    EXIT: [MENU]

**操作ガイド**  
メニュー操作に使用するボタンが表示されます。

## 入力がRGBのとき:

<MAIN MENU>

▶BACK LIGHT	: 25
sub menu POSI.	: LOWER
AUTO ADJUST	: ▶ ●
H. SIZE	: 00
H. POSI.	: 00
V. SIZE	: 00
V. POSI.	: 00
DOT CLOCK	: 00
CLOCK PHASE	: 00

[「AUTO ADJUST」を行なうには、▶ボタンを押します。]

SELECT: [OK]    ADJUST: [←] [→]    EXIT: [MENU]

**操作ガイド**  
メニュー操作に使用するボタンが表示されます。

## 入力がDVIのとき:

<MAIN MENU>

▶BACK LIGHT	: 25
sub menu POSI.	: LOWER

SELECT: [OK]    ADJUST: [←] [→]    EXIT: [MENU]

**操作ガイド**  
メニュー操作に使用するボタンが表示されます。

- メニュー表示は、約30秒間なにも操作しないと、自動的に消えます。
- えらんでいる入力や信号フォーマットによっては、メニューに表示されない項目があります。
- MAKE方式で外部制御している機能の項目は、メニューに表示されません。

## BACK LIGHT 設定値: 00 ~ 25

バックライトの明るさを調節します。

## SHARPNESS<sup>注1,2</sup> 設定値: 00 ~ 10

映像の鮮鋭度を調節します。

## CTI.<sup>注1,2</sup> 設定値: OFF, NORMAL, HARD

色信号の輪郭部の鮮鋭度を調節します。

- BW信号入力時は動作しません。

## LTI.<sup>注1,2</sup> 設定値: OFF, NORMAL, HARD

輝度信号の輪郭部の鮮鋭度を調節します。

## COLOR SYSTEM<sup>注1</sup> 設定値: AUTO, NTSC, PAL

カラーシステムを設定します。

- 「AUTO」で映像が安定しない場合は、「NTSC」または「PAL」に設定してください。

## ASPECT<sup>注1</sup> 設定値: 4:3, 16:9

映像のアスペクト比を設定します。

## sub menu POSI. 設定値: LOWER, UPPER

映像調節バーや音量調節バーの表示位置をえらびます。

## AUTO ADJUST<sup>注3</sup>

アナログRGB信号の映像を自動で調節します。最初にアナログRGB信号を入力したときに、行なってください。

- 黒い背景の中に文字や画像が表示されている映像の場合は、正しく調節することができません。画面全体に画像が表示されている映像で行なってください。
- 「AUTO ADJUST」終了後、各項目を手動で調節できます。

項目名	内容	設定値
H.SIZE <sup>注4</sup>	水平方向の映像サイズを調節します。	-10 ~ 00 ~ +10
H.POSI. <sup>注4</sup>	水平方向の映像位置を調節します。	000 ~ 100
V.SIZE <sup>注4</sup>	垂直方向の映像サイズを調節します。	-10 ~ 00 ~ +10
V.POSI. <sup>注4</sup>	垂直方向の映像位置を調節します。	000 ~ 082 <sup>注5</sup>
DOT CLOCK <sup>注4</sup>	画面のちらつきや縞模様を調節します。	000 ~ 100
CLOCK PHASE <sup>注4</sup>		000 ~ 063

注1 入力がVIDEO 1またはVIDEO 2のときのみ

注2 画質(5ページの[7] PICTURE MODEボタン/ランプ)ごとに記憶されます

注3 入力がRGBのときのみ

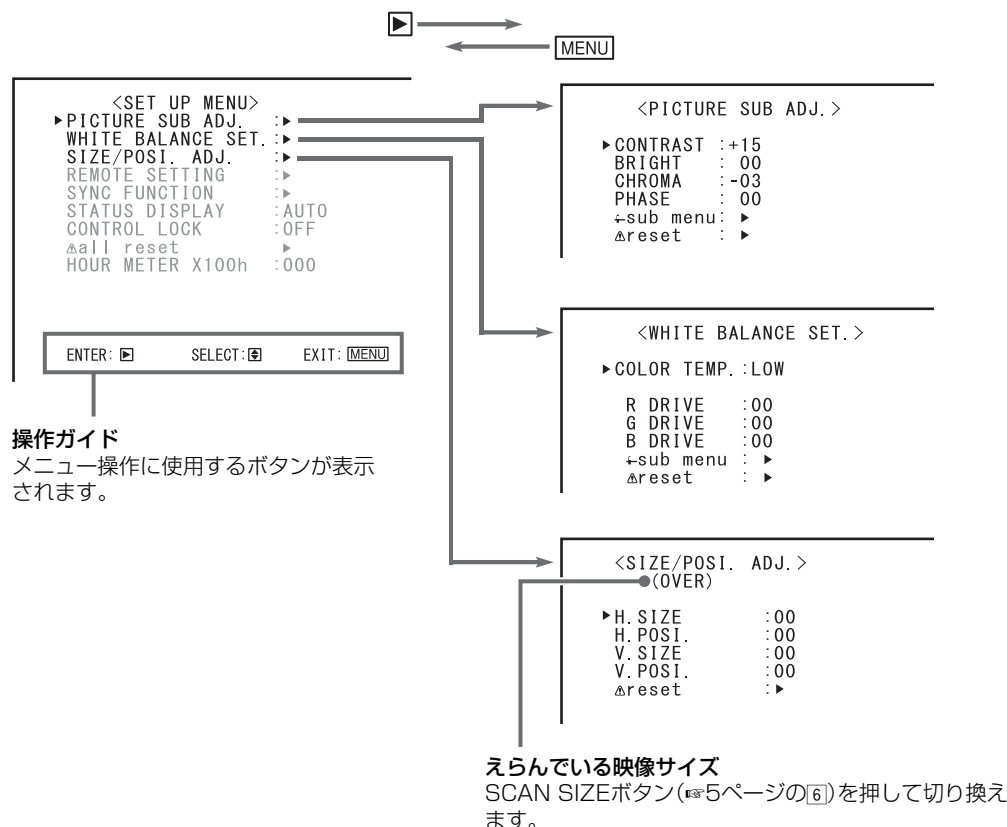
注4 信号ごとに記憶されます。信号によっては、調節しても映像が変化しないことがあります。

注5 信号フォーマットによって、設定できる範囲の上限が異なります。(「082」はSXGA信号のときの例です)



# セットアップメニューの設定

メニューの操作方法は、6ページをご覧ください。



- メニュー表示は、約30秒間なにも操作しないと、自動的に消えます。
- えらんでいる入力や信号フォーマットによっては、メニューに表示されない項目があります。
- MAKE方式で外部制御している機能の項目は、メニューに表示されません。

## PICTURE SUB ADJ.

映像調節の基準レベルを設定します。

項目名	内容	設定値
CONTRAST <sup>注1</sup>	正面のCONTRASTボタンでコントラストを調節するときの基準レベルを調節します。	-40 ~ +40
BRIGHT <sup>注1</sup>	正面のBRIGHTボタンで明るさを調節するときの基準レベルを調節します。	
CHROMA <sup>注1,2</sup>	正面のCHROMAボタンで色の濃さを調節するときの基準レベルを調節します。	
PHASE <sup>注1,2</sup>	正面のPHASEボタンで色あいを調節するときの基準レベルを調節します。	
sub menu	「CONTRAST」、「BRIGHT」、「CHROMA」、「PHASE」の調節バーを表示します。 △▽ボタンで項目を切り換えて、映像を見ながら調節します。	
reset	「PICTURE SUB ADJ.」の設定を、画質(※5ページ[7] PICTURE MODEボタン/ランプ)の設定に関係なく、お買い上げ時の状態に戻します(項目をえらんでリセットすることはできません)。	

## WHITE BALANCE SET.

色温度の選択と、R/G/Bのドライブレベルを調節します。

項目名	内容	設定値
COLOR TEMP.	色温度をえらびます。	HIGH, LOW, USER
R DRIVE、 G DRIVE、 B DRIVE <sup>注3</sup>	赤(R)、緑(G)、青(B)のドライブレベルを調節します。	-20 ~ +20 (「COLOR TEMP.」が「USER」のときは-255~255)
sub menu	「R DRIVE」、「G DRIVE」、「B DRIVE」の調節バーを表示します。 △▽ボタンで項目を切り換えて、映像を見ながら調節します。	
reset	「COLOR TEMP.」でえらんでいる色温度の「R DRIVE」~「B DRIVE」の設定をお買い上げ時の状態に戻します(項目をえらんでリセットすることはできません)。	

## SIZE/POSI. ADJ.<sup>注2</sup>

映像のサイズや位置を調節します。

- 入力がRGBのときは、「AUTO ADJUST」を行ないません。(※8ページ)

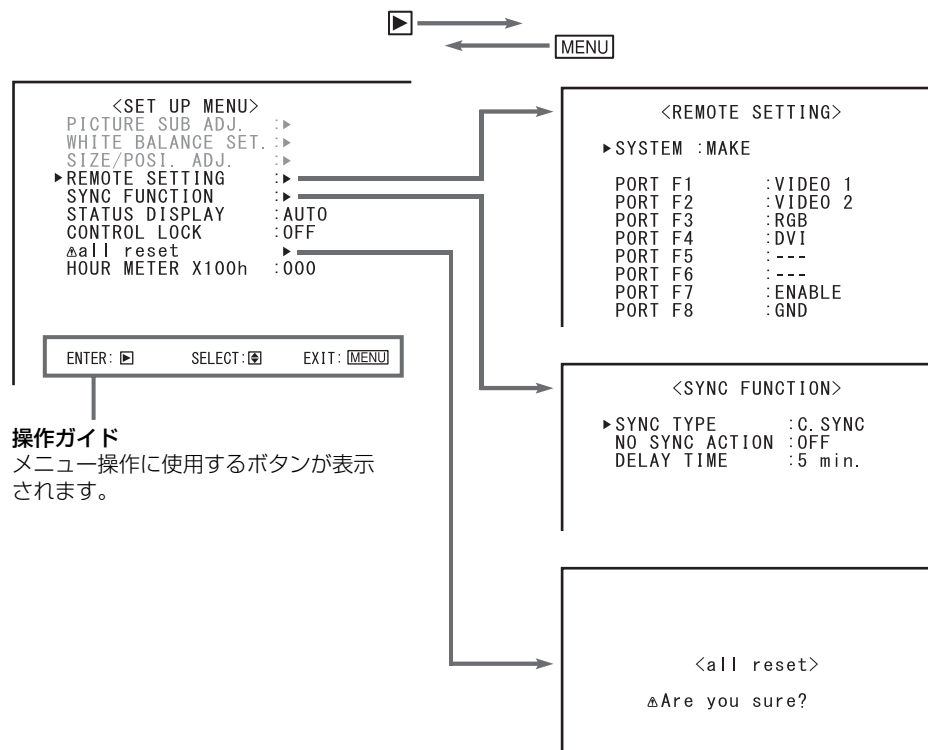
項目名	内容	設定値
H.SIZE <sup>注4</sup>	水平方向の映像サイズを調節します。	-5 ~ +10 ~ +20
H.POSI. <sup>注4</sup>	水平方向の映像位置を調節します。	-20 ~ 00 ~ +20
V.SIZE <sup>注4</sup>	垂直方向の映像サイズを調節します。	-10 ~ +5 ~ +15
V.POSI. <sup>注4</sup>	垂直方向の映像位置を調節します。	-20 ~ 00 ~ +20
reset	「SIZE/POSI. ADJ.」の設定をお買い上げ時の状態に戻します(項目をえらんでリセットすることはできません)。	

<sup>注1</sup> 入力ごとに記憶されます

<sup>注2</sup> 入力がVIDEO 1またはVIDEO 2のときのみ

<sup>注3</sup> 各入力で、色温度ごとに記憶されます

<sup>注4</sup> 各入力で、映像サイズごとに記憶されます



- メニュー表示は、約30秒間なにも操作しないと、自動的に消えます。
- えらんでいる入力や信号フォーマットによっては、メニューに表示されない項目があります。
- MAKE方式で外部制御している機能の項目は、メニューに表示されません。

## REMOTE SETTING

外部制御に関する設定をします。(☞11ページ「外部制御」)

項目名	内容	設定値
SYSTEM	MAKE/TRIGGER端子の制御方式をえらびます。	MAKE、TRIGGER
PORT F1~PORT F6	MAKE/TRIGGER端子で制御する機能を各ピンに割り当てます。 • 「PORT F7」と「PORT F8」に割り当てられている機能は変更できません。	VIDEO 1、VIDEO 2、RGB、DVI、STD.、DARK ENHANCED、VIVID、DYNAMIC、AUTO ADJ.、SCAN SIZE、ASPECT、STAND BY/ON、---(機能なし)

- 「SYSTEM」が「MAKE」のときは、「STAND BY/ON」はえらべません。

## SYNC FUNCTION

信号との同期に関する設定をします。

項目名	内容	設定値
SYNC TYPE	RGB信号入力時、同期をとる信号をえらびます。	H/V.SYNC、C.SYNC、G.ON SYNC
NO SYNC ACTION	入力信号がないときの動作を設定します。	OFF、POWER SAVE(省電力モード)、GRAY BACK(灰色画面)
DELAY TIME	入力信号がなくなってから、「NO SYNC ACTION」で設定した動作に切り換わるまでの時間を設定します。	30 sec.、5 min.、15 min.

- C.SYNC入力は、TTLレベルとなります。(☞14ページ)

## STATUS DISPLAY 設定値: AUTO、OFF

☞7ページ「ステータス表示について」

## CONTROL LOCK 設定値: OFF、ON

本機の操作ができないように設定します。

- 「ON」になっている場合でも、以下の操作は可能です。
  - モニターのオン/オフ(スタンバイ)
  - MENUボタンを押しながら ∇ ボタンを押してセットアップメニューを表示し、「CONTROL LOCK」を「OFF」にする
  - 外部制御による本機の操作
- これら以外の操作をすると、画面に「Control lock on!」と表示されます。

## all reset

本機のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 「HOUR METER X100h」はリセットされません。

## HOUR METER X100h

本機の合計使用時間です(本機の保守の際に確認します)。

- 表示される時間は100時間単位です。
- 合計使用時間はリセットできません。
- 「999」を超えると「000」に戻ります。
- 1分未満の使用時間は累積されません。

# 外部制御

## ■ 外部制御の概要

本機には、外部制御 (REMOTE) 端子として MAKE/TRIGGER 端子があります。制御方式をえらんで、制御を行います。

- **MAKE (メイク接点) 方式:** ピンを短絡 (GND とショート) または、開放 (端子オープン) することで機能を制御します。
- **TRIGGER (トリガー) 方式:** ピンに瞬間的にパルス信号を入力することで機能を制御します。

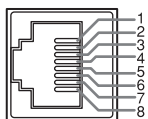
外部制御中、本機の操作には、次のような優先順位があります。

- MAKE 方式 > TRIGGER 方式、本機のボタンおよびメニュー
- 「CONTROL LOCK」(☞ 10 ページ) が「ON」のときも、外部制御できます。

## ■ MAKE/TRIGGER 端子の使いかた

MAKE/TRIGGER 端子のピン配列と、各ピンの名前は以下のとおりです。1 番ピンから 6 番ピンの機能は、セットアップメニューの「REMOTE SETTING」で割り当てることができます。(☞ 10 ページ「PORT F1~PORT F6」)

- 7 番ピンと 8 番ピンの機能は変更できません。



端子はメスです。

ピン番号	名前	ピン番号	名前
1	PORT F1	5	PORT F5
2	PORT F2	6	PORT F6
3	PORT F3	7	外部制御 <sup>注1</sup>
4	PORT F4	8	GND

<sup>注1</sup> 7 番ピンは外部制御の有効/無効を制御します。必ず MAKE 方式で制御してください。

## 端子の機能を割り当てるには

メニューの操作方法は、6 ページをご覧ください。

- 1 セットアップメニューを表示して、「REMOTE SETTING」を選ぶ
- 2 割り当てたい端子 (「PORT F1」~「PORT F6」) を選び、機能を割り当てる
  - 割り当てられる機能については、下の表をご覧ください。

モニター表示	制御する機能	開放	短絡
VIDEO 1	入力を「VIDEO 1」に切換	無効	有効
VIDEO 2	入力を「VIDEO 2」に切換	無効	有効
RGB	入力を「RGB」に切換	無効	有効
DVI	入力を「DVI」に切換	無効	有効
STD.	画質を「STD.」に切換	無効	有効
DARK ENHANCED	画質を「DARK ENHANCED」に切換	無効	有効
VIVID	画質を「VIVID」に切換	無効	有効
DYNAMIC	画質を「DYNAMIC」に切換	無効	有効
AUTO ADJ.	映像位置の自動調節	無効	有効
SCAN SIZE	映像サイズ切換	OVER	NARROW
ASPECT	アスペクト切換	4:3	16:9
STAND BY/ON <sup>注2</sup>	モニターのオン/オフ	☞ 5 ページ「[ ] / I ボタン」	
---	機能なし	—	—

- 2 つのピンに、同じ機能を割り当てることはできません。
- TRIGGER 方式の場合、約 1 秒間短絡して解放する操作により、設定が交互に切り換わりません。

<sup>注2</sup> TRIGGER 方式で制御してください。MAKE 方式では制御できません。

## 操作方法

- 1 セットアップメニューの「REMOTE SETTING」で、制御方式 (「SYSTEM」) をえらぶ
- 2 7 番ピンを 8 番ピンに短絡して外部制御を有効にする
- 3 MAKE 方式の場合:  
各機能のピンを 8 番ピンに短絡または開放して制御する

### TRIGGER 方式の場合:

各機能のピンを約 1 秒間 8 番ピンに短絡して開放する操作 (パルス制御) で制御する

- MAKE 方式での制御中に入力または画質を切り換えるときは、現在有効になっているピンを無効にしてから、切り換えたいピンを有効にしてください。
- TRIGGER 方式では、複数のピンを一度に操作しても動作しません。必ず一つずつ順番に操作してください。

# 故障かな?と思ったら

修理をご依頼の前に、もう一度次の点を確認してください。それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	こうしてください	ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 電源コードを確実に差し込んでください。</li> </ul>	6
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ INPUT SELECTボタンで正しい入力に切り換えてください。</li> <li>■ 信号ケーブルを確実に接続してください。</li> <li>■ 接続機器の電源を入れ、正しく設定してください。</li> <li>■ 本機で対応しているフォーマットの信号を入力してください。</li> </ul>	5 6 — 7
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 音量を調節してください。</li> <li>■ 信号ケーブルを確実に接続してください。</li> <li>■ 接続機器の電源を入れ、正しく設定してください。</li> </ul>	5 6 —
「OTHERS」または「Out of range」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本機で対応しているフォーマットの信号を入力してください。</li> </ul>	6, 7
「NO SYNC」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ INPUT SELECTボタンで正しい入力に切り換えてください。</li> <li>■ 信号ケーブルを確実に接続してください。</li> <li>■ セットアップメニューの「SYNC FUNCTION」で、正しい同期信号(SYNC TYPE)をえらんでください。</li> <li>■ 接続機器の電源を入れ、映像信号を出力してください。または、接続機器の映像出力環境(ビデオデッキの映像出力設定やパソコンのグラフィックボードなど)を確認してください。</li> </ul>	5 6 10 —
色がおかしい/色がつかない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正面のボタンまたはセットアップメニューの「PICTURE SUB ADJ.」の各項目を調節してください。または「PICTURE SUB ADJ.」を初期化してください。</li> <li>■ メインメニューの「COLOR SYSTEM」を正しく設定してください。</li> <li>■ セットアップメニューの「WHITE BALANCE SET.」の各項目を調節してください。または「WHITE BALANCE SET.」を初期化してください。</li> </ul>	5, 9 8 9
映像の明るい部分がうまく再現されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正面のボタンまたはセットアップメニューの「PICTURE SUB ADJ.」で「CONTRAST」を調節してください。</li> <li>■ 画質が「DYNAMIC」になっている場合は、他の画質をえらんでください。</li> </ul>	5, 9 5

## こんなときは

## こうしてください

ページ

### 映像がぼやける

- 正面のボタンまたはセットアップメニューの「PICTURE SUB ADJ.」で「CONTRAST」や「BRIGHT」を調節してください。

5, 9

### 映像の位置がずれている、映像のサイズが合っていない

信号によっては、映像を画面いっぱいに広げることができない場合があります。この場合は確実な対応のしかたがありません。あらかじめご了承ください。

- 映像サイズ(SCAN SIZE)の設定を確認してください。
- 本機で対応しているフォーマットの信号を入力してください。
- アスペクト比(ASPECT)の設定を確認してください。
- セットアップメニューの「SIZE/POSI. ADJ.」で映像のサイズ(H.SIZE、V.SIZE)・位置(H.POSI.、V.POSI.)を調節してください。アナログRGB信号の映像は、最初に「AUTO ADJUST」を行なってください。

5  
7  
8  
8, 9

### メニューに表示されない項目がある

- えらんでいる入力や信号フォーマットで使用できない項目は、メニューに表示されません。入力や信号フォーマットを切り換えてください。
- MAKE方式で外部制御している機能の項目は、メニューに表示されません。

—  
11

### 本機で操作できない

- セットアップメニューの「CONTROL LOCK」を「OFF」に設定してください。
- MAKE方式で外部制御している機能は、本機からは操作できません。外部制御を無効にしてください。

10  
11

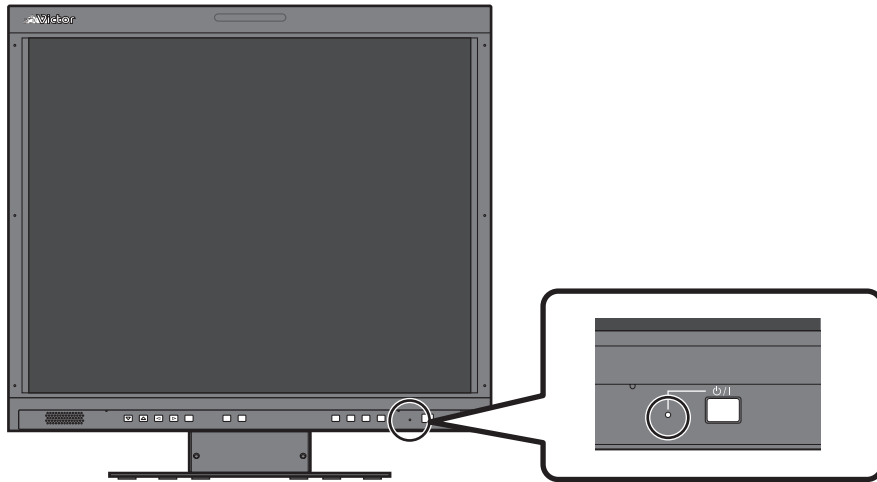
## こんなときは故障ではありません

- 静止画を長時間表示していると、映像を切り換えても前の映像がぼんやりと映っていること(残像)がありますが、しばらくすると消えます。また、表示する時間によっては、残像が長期にわたる場合があります。これは、LCD(液晶ディスプレイ)の特性で、故障ではありません。
- 画面上に赤や青、緑の点(輝点)が消えなかったり、黒い点(黒点)がある場合がありますが、故障ではありません。パネルは非常に精密な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますので、ご了承ください。
- 下記のような場合でも、画面や音声に異常がなければ故障ではありません。
  - ディスプレイパネルに手を触れると弱い静電気を感じる
  - 本機の天面や背面の一部が熱くなっている
  - 本機から「ミシッ」という音がる
  - 本機の内部から動作音が聞こえる

# 保証とアフターサービス(必ずお読みください)

## 画面が消え、正面の電源ランプが赤色に点滅したら...

本機に異常が起きています。



### 1. 電源コードを抜く

### 2. お買い上げ販売店に知らせる

- 電源を切った後すぐ電源を入れると、電源ランプが点滅し、映像が映らないことがあります(瞬間的な停電も含みます)。

このような場合は、10 秒以上待ってから再び電源を入れてください。  
電源ランプが赤色に点滅しなければ、そのままご使用ください。

### 保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

### 補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧のうえ、最寄りのご相談窓口にお問い合わせください。

### 修理を依頼されるときは

修理をご依頼になる前に、12ページおよび左記の「故障かな?と思ったら」に従って確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

#### ■ 保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。  
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

#### ■ ご連絡していただきたい内容

品名	液晶ディスプレイ
型名	LM-H191V/LM-H171
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせて
お名前	
電話番号	( ) -
訪問ご希望日	

#### ■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

#### ■ 修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ	お買い上げの販売店 ( ) -
------	-----------------

### 愛情点検

#### ●長年ご使用のモニター・ディスプレイ・テレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。



ご使用中

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談ください。

### お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、日本ビクター株式会社およびビクターグループ関係会社(以下、当社)にて、下記の通り、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間、保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
  - ① 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
  - ② 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

## ■ 一般

型名	LM-H191V	LM-H171
種類	液晶ディスプレイ	
画面サイズ	19V型	17V型
アスペクト比	5:4	
液晶パネル	19型、アクティブマトリックス TFT	
有効画面寸法	横幅: 37.63 cm 高さ: 30.1 cm	横幅: 33.79 cm 高さ: 27.03 cm
表示画素数(解像度)	1280×1024ピクセル	
表示色数	約1677万色	
視野角(標準値) (CR>10にて)	左右: 178° 上下: 178°	左右: 160° 上下: 160°
パネル輝度(標準値)	300 cd/m <sup>2</sup>	
コントラスト比 (標準値)	1300:1	1000:1
水平/垂直周波数 (パソコン信号)	水平: 31.5 kHz~65 kHz 垂直: 56 Hz~75 Hz * この周波数の範囲内でも信号によっては映らない場合があります、「Out of range」と表示されます。	
対応映像信号フォーマット	7ページ「対応信号フォーマット」	
音声出力	内部スピーカー: 0.8 W(モノラル)	
動作使用条件	温度 0℃~40℃ 湿度 20%~80%(非結露) (動作使用条件は設置環境により多少異なります。)	
使用電源	AC 100 V、50 Hz/60 Hz共用	
定格電流	1.0 A	0.8 A
外形寸法(突起部除く)	横幅: 41.3 cm 高さ: 40.48 cm 奥行: 19.9 cm (スタンドを含む) (本体のみ)	横幅: 37.4 cm 高さ: 37.48 cm 奥行: 19.9 cm (スタンドを含む) (本体のみ)
質量	約 8.2 kg(スタンドを含む)、 約 6.4 kg(本体のみ)	約 7.5 kg(スタンドを含む)、 約 5.8 kg(本体のみ)
付属品	電源コード(L字型、アース線付き2極) × 1	

## 輸送上のお願い

本機は精密機器のため、輸送時には専用の包装材が必要になります。当社以外の包装材は使用しないでください。

## ■ 入出力端子

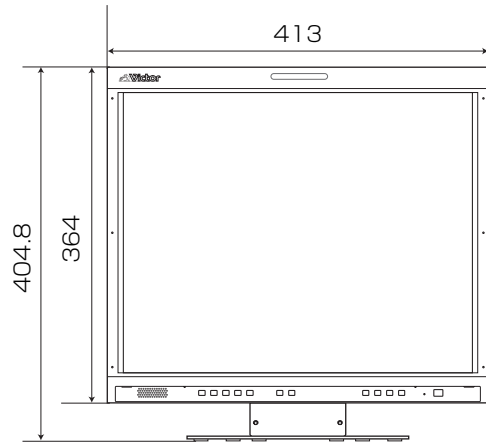
型名	LM-H191V	LM-H171
映像		
VIDEO 1 IN/OUT VIDEO 2 IN/OUT	コンポジット信号入出力: 1系統、BNCコネクター×2 1 V(p-p)、75 Ω ※INとOUTはブリッジ接続(自動終端)	
VIDEO 1 Y/C	S映像信号入力 Y/Cコネクター×1 Y: 1 V(p-p)、75 Ω C: 0.286 V(p-p)、75 Ω (NTSC) 0.3 V(p-p)、75 Ω (NTSC以外)	
DVI-D	DVI-D信号入力: DVI-Dコネクター×1 (DDC2B対応)	
RGB	アナログRGB信号入力: D-sub 15ピン×1 G: 1 V(p-p)、75 Ω G.on sync: 0.3 V(p-p) B, R: 0.7 V(p-p)、75 Ω H.sync: TTL V.sync: TTL C.sync: TTL TTL: LOW: 0 V~0.8 V HIGH: 2.5 V~5 V	
音声		
AUDIO INPUT (VIDEO 1、VIDEO 2)	アナログ音声信号入力: 1系統、RCAコネクター、 500 mV(rms)、ハイインピーダンス	
AUDIO INPUT (RGB、DVI-D)	アナログ音声信号入力: 1系統、ステレオミニジャック、 500 mV(rms)、ハイインピーダンス	
外部制御		
REMOTE (MAKE/TRIGGER)	11ページ「外部制御」	

- 本機を使用できるのは日本国内のみで、外国ではカラー方式、電源電圧が異なりますので使用できません。  
This monitor set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 画面サイズのV型(19V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした目安です。
- 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張、省略、合成をしていますので、実物とは多少異なる場合があります。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本機は「JIS C 61000-3-2適合品」です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

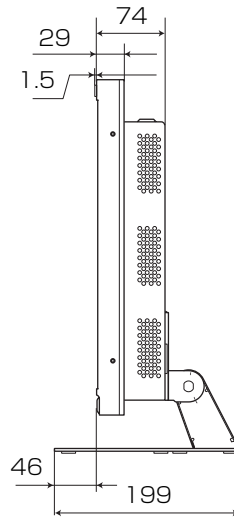
■ 外形寸法図 単位:mm

LM-H191V

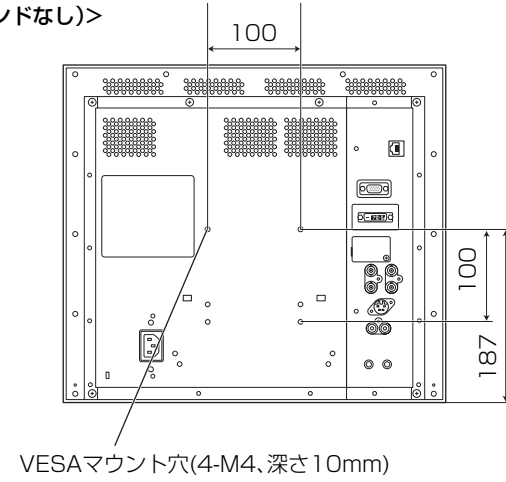
<正面>



<側面>

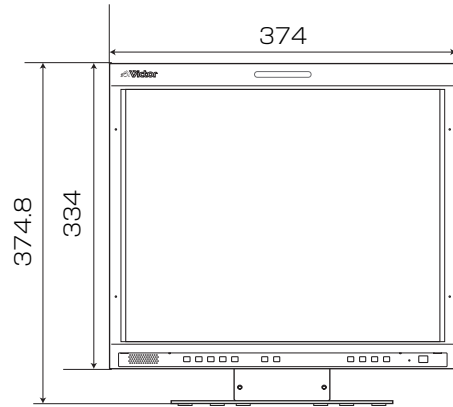


<背面(スタンドなし)>

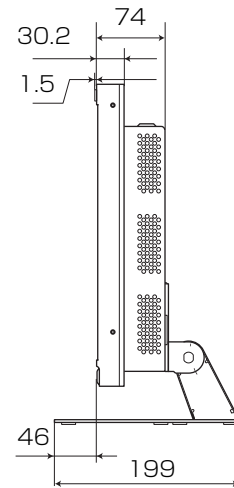


LM-H171

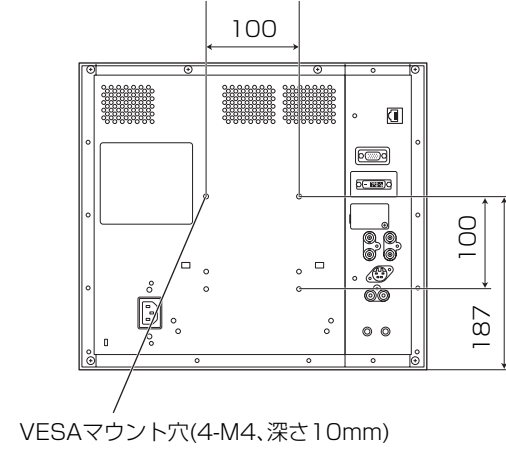
<正面>



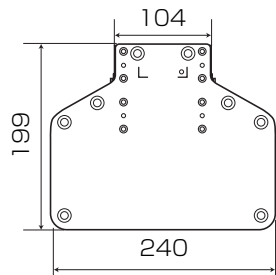
<側面>



<背面(スタンドなし)>



スタンド底面



製品についてのご相談や修理のご依頼は  
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は

下記のご相談窓口にご相談ください。


ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、13ページをご覧ください。

修理に関するご相談

お買い物情報や全般的なご相談

13ページをご覧ください。

お客様ご相談センター

 0120-2828-17

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電話 (045) 450-8950

FAX (045) 450-2275

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12